

[横浜市民ギャラリー]
 平成27年度業務計画及び収支予算
 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

- ※ 文中の事業欄において、
 ●：主催事業。○：共催事業
 を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、
 □：定量的指標。■：定性的指標
 を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜市民ギャラリー
所在地	横浜市西区宮崎町26-1 (旧「職員厚生施設いせやま会館」)
構造・規模	鉄筋コンクリート4階建 (地下1階～地上4階) 竣工：昭和62 (築27年)
敷地・延床面積	建築面積824.12㎡、延床面積3,428.44㎡
開館日	平成26年10月10日

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2番地
代表者	理事長 澄川 喜一
代表者設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

3 指定管理に係る業務方針

(1) 基本的な方針

【指定管理期間中の使命】

開館以来50年の歴史と伝統を踏まえ、横浜市が目指す“創造都市”の新たな展開と、その先にある“新たな成長戦略”に貢献することを使命とし、市民の様々な美術活動に潤いと癒しを与え、美術に親しむ心が“響き合い、かよいあう美術のオアシス”として親しまれる横浜市民ギャラリーを目指します。

【業務取り組みの基本的な考え方】

3つの基本方針

「ともに創る、ともに育む“市民協働のアート活動”」

「子どもの時からふれあう“次世代の育成・支援”」

「アートシーンの変化を映し出す」

3つの基本方針のもとに、横浜市の中期計画を踏まえ、創造都市横浜からの美術を核とした文化芸術の発信や市民への創造と普及の場の提供、文化芸術活動の支援や文化芸術振興の担い手の育成、子どもたちへの文化芸術体験の機会の提供、市民への美術入門の機会の提供、拠点施設との連携などの役割を果たします。

(2) 27年度の業務の方針及び達成目標

【全体業務について】

第2期指定管理の最終年の5年目、また新施設へ移転し2年目を迎え、利用者との信頼関係を一層深めるとともに、創造都市の形成、市民協働、次世代育成等のさらなる課題に向かって積極的な事業展開を図っていきます。

① 事業について

- 発信性のある自主事業の実施
- 次代を担う子どもの創造性教育の場の提供
- 市民やアーティストの創造活動の支援
- 創造活動を介した人々の関わり合いの場の設定

こうした事業実施の基本方針を踏まえ各種事業を実施します。

・歴史を刻んだ展覧会：50年の歴史で培ってきた事業の核となる展覧会3本「横浜市こどもの美術展」「ニューアート展 NEXT」「コレクション展」を実施し、改めて市民ギャラリーらしい鑑賞事業を創出・発信します。

・講座事業：美術の普及と市民の創造活動支援を目的とし、市民ニーズに応えた各種講座を大人向け、子ども向けに分けて開催します。

・コレクション管理：所蔵品と収蔵庫の保安全管理を徹底し、作品データを更新していきます。

・広報事業：情報誌3誌を定期発行し、ホームページとも連動させ、市民ギャラリーからの発信とともに市内美術施設で創作発表活動をする市民やアーティストへの広報支援にも配慮し、美術振興に寄与していきます。

② 運営について

従来からの利用者・新しい利用者双方が利用しやすい発表の場となるよう努めるとともに、新たな創作活動の場としてのアトリエの利用を促進します。

③ 管理について

安心安全を基本に、施設の安定した管理を実施していきます。

④ その他について

・アクセス改善：障がい者・高齢者に配慮した送迎車サービスを継続実施し、来館しやすい工夫を凝らします。

・新規利用者の開拓と周辺への配慮：多くの方が気軽に集い鑑賞・発表・創作活動ができる、市民に開かれ親しまれる施設を目指していきます。

4 業務の取組と達成指標

(1) 事業について

ア 展覧会について

<p>[目指す成果] 新施設で歴史ある展覧会を再開し、市民へ多様な美術の鑑賞機会を提供します</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>●「横浜市こどもの美術展」 開館の翌年 1965 年から続く、市内在住・在学の 12 歳以下の幼児・児童を対象とした無審査のギャラリー一全館を使用する公募展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場内に親子で参加できるワークショップや、子どもの造形をテーマとした講演会等を実施し、子どもの造形活動を多角的に応援 ・夏休みに開催することで、家族との来場を促し、親子の語らいの場としても機能させます <p>●「ニューアート展NEXT2015」 「今日の作家展」(1964-2006)、「ニューアート展」(2006-2010)の流れを汲み、創造都市横浜からの発信というコンセプトを加え、横浜と関わりのある気鋭の若手作家を紹介している「ニューアート展NEXT」を開催します</p> <p>2008年「黄金町バザール」の招聘作家として滞在制作し、それをきっかけに目覚ましい活躍を見せる田中千智(1980年兵庫県生まれ、現福岡県在住)を取り上げます</p> <p>●「コレクション展」 約1,300点の所蔵品の調査・研究にもとづきキュレーションの力で魅力的に紹介していきます</p> <p>好評を得た前26年度の「開館記念展」に続き、取り上げる機会の少なかった所蔵品も多く取り上</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□出品点数(目標):3,000点以上</p> <p>□開催時期および入場目標 7月31日～8月9日(10日間)、8,000名以上</p> <p>□アンケート:回収率3%以上、顧客満足度4.0以上</p> <p>■期間中毎日開催する親子参加型事業の実施</p> <p>□親子参加型事業の参加者:500名以上</p> <p>■ボランティア参加:のべ100名以上</p> <p>職業体験として中学・高校生ボランティアの参加も呼び掛け、本事業を通して幅広い世代間交流をも目指します</p> <p>□開催時期および入場目標 10月2日～18日(17日間)、4,000名以上</p> <p>□アンケート:回収率5%以上、顧客満足度4.0以上</p> <p>■期間中の記念事業:作家トーク、学芸員によるトークなど記念事業を5本以上企画し、市民と作品・市民と作家を近づけ、現代の作家が制作する作品への理解と興味を換気します</p> <p>■横浜市が仕掛ける創造都市横浜の政策から育った作家の1人であり、こうした文化政策の取組を市民に理解してもらうとともに、創造都市の文化事業を担う他施設・他事業との観客の回遊性を高められるよう広報面での協力を図っていきます</p> <p>□開催時期および入場目標 3月4日～20日(17日間)、4,000名以上</p> <p>□アンケート:回収率5%以上、顧客満足度4.0以上</p> <p>■ボランティア参加:のべ40名</p> <p>鑑賞サポーターとしてのボランティアを募り、学芸員とともに作品について学びます。展覧会への市民参加を促し、所蔵</p>

<p>げます。戦後から1990年代初頭までの横浜・神奈川を中心とする作家を核とした貴重な所蔵品の魅力を紹介していきます</p> <p>○「第38回ヨコハマ日曜画家展」 日頃大きな会場で発表する機会の少ない絵画愛好家のため、NPO法人横浜美術友の会と当ギャラリーが共催で1977年から開催している美術展。初心者から上級者までを対象とする展覧会</p> <p>○「フォトヨコハマ2016」関連展 日本における写真発祥の地である横浜で開催される写真の国際イベントの一環として開催します。写真表現の“今”を取り上げ紹介するとともに、市民ギャラリー発行の情報誌でも同展を取り上げ、全市的な盛り上げに協力連携します</p>	<p>品やギャラリー運営への市民理解を深めることを狙います</p> <p><input type="checkbox"/> 出品点数（目標）：300点以上</p> <p><input type="checkbox"/> 開催時期および入場目標 5月26日～6月1日（7日間）、7,000名以上</p> <p>■通常市民ギャラリーを利用する美術団体・グループとは異なり、個人の愛好家・活動家が応募できる展覧会という点を広くアピールし、組織に属さなくても発表したい美術ファンのすそ野を広げます</p> <p><input type="checkbox"/> 開催時期および入場目標 2月9日～22日（14日間）、3,000名以上</p> <p>■フォトヨコハマ2016に参加する他施設・事業との連携や観客の回遊性を高めるよう努めます。とりわけ、情報誌「横浜画廊散歩」で紹介している画廊で開催している写真展との効果的な広報連携を模索します</p>
---	--

イ 講座事業について

<p>[目指す成果] 実技と教養の講座を開催し、展覧会事業に加え、“美術”をめぐるアプローチを多く提供して美術ファンのすそ野を広げます</p>	
<p>[取組内容] ●ハマキッズ・アートクラブ 小学生以下の子どもを対象とした子どものための造形講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間テーマを設け、市民ギャラリーならではのプログラムで子どもの造形力を育みます ・市内の子どものための施設との連携を図り事業広報に努め、多くの子ども達の参加を募ります 	<p>[達成指標]</p> <p><input type="checkbox"/> 実施回数（予定）：9回（4, 9, 3月を除く月に実施）</p> <p><input type="checkbox"/> 参加者数：9回で180名以上</p> <p><input type="checkbox"/> アンケート：回収率50%以上、顧客満足度4.0以上</p> <p>■テーマに沿った講師を選出し、約2時間の指導で作品を仕上げ、子どもに達成感とともに造形の喜びを体験してもらいます</p> <p>■ボランティア参加：のべ18名以上 講師と子ども達の間をつなぐ市民ボランティアを募集します。安心して制作に取り組めるよう子ども達の作業を見守ります</p>

<p>●大人のための造形講座 専門的な創作活動を体験することができる造形講座</p> <p>●教養講座「ハマゼミ」 芸術文化の各分野で活動している方を講師に招き、それぞれのテーマでお話しをきく教養講座</p>	<p>内容によって、長期講座と短期講座に分けて実施します</p> <p><input type="checkbox"/>実施回数（予定）：長・短講座合わせて 32 回以上</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数：32 回で 640 名以上</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート：回収率 50%以上、顧客満足度 4.0 以上</p> <p><input type="checkbox"/>実施回数：4 回</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数：4 回で 150 名以上</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート：回収率 10%以上、顧客満足度 4.0 以上</p> <p>■所蔵作家、過去の展覧会や事業で招聘した作家や美術評論家等を講師に迎え、過去と現在を繋ぎ新たな光を当て、市民ギャラリーならではの教養講座を開催します</p>
--	--

ウ コレクション管理について

<p>[目指す成果] 全所蔵作品の維持管理とともに、調査研究を進め、作品データの更新をすすめます。また、収蔵庫の環境維持管理に努めます</p>	
<p>[取組内容] ●所蔵作品の維持管理、調査研究、作品データの更新管理、収蔵庫の環境維持管理</p>	<p>[達成指標] ■定期的な仮収蔵庫での所蔵品の点検と確認 ■全所蔵作品＝約 1,300 点のデータの更新管理 ■収蔵庫および収蔵庫周辺の環境維持管理 ・収蔵庫内：清掃・空調管理と点検・消毒の徹底 ・収蔵庫周辺：通路の消毒清掃、外の植込みの落葉の収集清掃、空気環境調査 ■計画的な所蔵品の修復</p>

オ 広報事業について

<p>[目指す成果] 情報誌を定期発行し、発信力を強化します 市内美術施設との広報連携により美術のすそ野を広げ、美術振興に寄与します</p>
--

<p>[取組内容]</p> <p>●情報誌の発行 定期情報誌を発行するとともにHPとの連動で市民ギャラリーの発信力を高めます</p> <p>①アートヨコハマ 施設情報誌（自主と貸館の案内）</p> <p>②ヨコハマ・ギャラリー・マップ 市内美術施設の基本情報の掲載</p> <p>④ 横浜画廊散歩</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■ホームページとの連動 いずれの情報誌もホームページと連動させ、市民ギャラリーおよび市民ギャラリー関連施設の最新情報を市民に提供します</p> <p><input type="checkbox"/>発行回数：3回（6，10，2月） <input type="checkbox"/>発行部数：10,000部/回 <input type="checkbox"/>配布箇所：1,100箇所以上（学校ポスト550箇所を含む）</p> <p><input type="checkbox"/>発行回数：1回（7月） <input type="checkbox"/>発行部数：15,000部 <input type="checkbox"/>配布箇所：1,100箇所以上（学校ポストを含む）</p> <p><input type="checkbox"/>発行部数：12回（毎月発行） <input type="checkbox"/>発行部数：4,000～5,000部/月 <input type="checkbox"/>配布箇所：220箇所以上（毎月）</p>
--	---

(2) 運営について

ア 創造活動の発表の場の提供について

<p>[取組内容]</p> <p>公平性・透明性に基づいた抽選方式により展示室の利用を決定し、市民の創造活動の発表の場として提供します</p> <p>・全展示室利用 全展示室を利用しなければ展覧会開催が出来ない団体を1～5室利用より優先して抽選します</p> <p>・1～5室の利用する団体 ・空き室の申込み 抽選が終わった月で空き室があった場合に申込みを受付ます</p>	<p>[達成指標]</p> <p>抽選後に空き室があった場合には先着順での利用を認めます。一連の利用の仕組みにより、決定の公平性を確保しつつ、施設の有効利用に努めます。さらに、利用が決まった団体には展覧会開催・終了まで助言と運営支援を行います。また、全面改訂を行った利用の手引きを広く配布し新規利用団体の開拓にも努めます</p> <p>■全展示室利用 規模の大きな団体を優先し、利用の前々年度の3月下旬に抽選により決定します。ただし1か月につき1団体まで</p> <p>■1～5室の利用 毎月10日に抽選。利用希望月の1年前の月の1～7日に抽選申込書で受付し、10日に公開抽選し決定します</p> <p>■空き室の申込み 抽選がすべて終わった後、毎月15日から空き室を先着順で受け付け決定します</p> <p>■展覧会開催に向けての支援 利用決定後、展覧会開催・終了までの利用打合せ・展示作業及び展覧会期間中の運営サポートや広報面でも協力助言し、安心して展覧会が開催できるよう支援していきます</p>
--	--

	<input type="checkbox"/> 展示室利用率 85%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 利用の手引きをはじめ施設パンフレットの配布先を従来利用の少なかった若年層の開拓を目的として教育機関（大学、専門学校など）等にも広げます
--	--

イ 美術の創作活動の場について

<p>[取組内容]</p> <p>美術の創作活動の場として、また美術講座の開催の場としてアトリエを市民利用に供します</p>	<p>[達成指標]</p> <p>美術の創作活動および教養活動に貸出し、3か月ごとに3か月分を抽選し決定します。単発・単日利用だけでなく最大3か月連続の長期利用にも対応します</p> <p><input type="checkbox"/> 抽選会：年4回（4・7・10・1月の10日）</p> <p><input type="checkbox"/> 利用期間：月最大4日まで利用可能</p> <p><input type="checkbox"/> アトリエ利用率 30%以上</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 自主事業への参加や貸館の展覧会開催時のアトリエ附帯利用（講評会、授与式等）などをきっかけにアトリエの周知と利用促進を図ります</p>
--	---

ウ 諸室の利用内容について

<p>[取組内容]</p> <p>① 開館について</p> <p>② 利用料金について</p> <p>③ 利用率について</p> <p>④ 来場者数について</p>	<p>[達成指標]</p> <p>① <input type="checkbox"/> 開館について</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>開館日数</td> <td>348日</td> </tr> <tr> <td>営業時間</td> <td>10時～18時</td> </tr> </table> <p>② <input type="checkbox"/> 利用料金について</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">展示室</th> <th rowspan="2">面積 (㎡)</th> <th colspan="2">料金/日 (円)</th> </tr> <tr> <th>入場無料</th> <th>入場有料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地下1階</td> <td>170</td> <td>5,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>1階</td> <td>184</td> <td>5,500</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2階</td> <td>全面</td> <td>11,500</td> <td>23,000</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>6,500</td> <td>13,000</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>5,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">3階</td> <td>全面</td> <td>11,500</td> <td>23,000</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>6,500</td> <td>13,000</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>5,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>全室</td> <td>1,146</td> <td>33,500</td> <td>67,000</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>アトリエ</th> <th>面積 (㎡)</th> <th>区分利用料金</th> <th>一日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>10:00～13:30</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>14:00～17:30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平日</td> <td>148.6</td> <td>6,500</td> <td>12,000</td> </tr> </tbody> </table>	開館日数	348日	営業時間	10時～18時	展示室	面積 (㎡)	料金/日 (円)		入場無料	入場有料	地下1階	170	5,000	10,000	1階	184	5,500	11,000	2階	全面	11,500	23,000	A	6,500	13,000	B	5,000	10,000	3階	全面	11,500	23,000	A	6,500	13,000	B	5,000	10,000	全室	1,146	33,500	67,000	アトリエ	面積 (㎡)	区分利用料金	一日			10:00～13:30				14:00～17:30		平日	148.6	6,500	12,000
開館日数	348日																																																										
営業時間	10時～18時																																																										
展示室	面積 (㎡)	料金/日 (円)																																																									
		入場無料	入場有料																																																								
地下1階	170	5,000	10,000																																																								
1階	184	5,500	11,000																																																								
2階	全面	11,500	23,000																																																								
	A	6,500	13,000																																																								
	B	5,000	10,000																																																								
3階	全面	11,500	23,000																																																								
	A	6,500	13,000																																																								
	B	5,000	10,000																																																								
全室	1,146	33,500	67,000																																																								
アトリエ	面積 (㎡)	区分利用料金	一日																																																								
		10:00～13:30																																																									
		14:00～17:30																																																									
平日	148.6	6,500	12,000																																																								

	<table border="1"> <tr> <td>土日祝</td> <td></td> <td>7,500</td> <td>14,500</td> </tr> </table>	土日祝		7,500	14,500
土日祝		7,500	14,500		
	<table border="1"> <tr> <td>駐車場</td> <td>30分 100円</td> </tr> </table>	駐車場	30分 100円		
駐車場	30分 100円				
	<p>③ <input type="checkbox"/> 利用率について</p> <p>展示室目標：85%</p> <p>アトリエ目標：30%</p> <p>駐車場目標：20%（展示・撤去日の貸館団体の優先利用も含む）</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 来場者数について</p> <p>平成27年度来館者目標：25万人</p>				

エ 組織的な施設運営について

<p>[取組内容]</p> <p>① 適切な人材の配置</p> <p>② 適切かつ効果的な勤務体制</p>	<p>[達成指標]</p> <p>① <input type="checkbox"/> 人材の配置について</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1人</td> <td>固有</td> </tr> <tr> <td>副館長</td> <td>1人</td> <td>固有</td> </tr> <tr> <td>庶務経理</td> <td>1人</td> <td>固有</td> </tr> <tr> <td>学芸・事業</td> <td>3人</td> <td>固有</td> </tr> <tr> <td>施設管理担当</td> <td>4人</td> <td>職能・契約</td> </tr> <tr> <td>常勤アルバイト</td> <td>2人</td> <td>週4～5日</td> </tr> <tr> <td>短期アルバイト</td> <td>2人</td> <td>展示・撤去作業時のみ</td> </tr> </tbody> </table> <p>② <input type="checkbox"/> 勤務体制について</p> <p>ローテーション体制</p> <p>主催事業や貸館内容に応じて、勤務体制を調整し、柔軟に対応します</p> <p>公休者を除く、基本配置数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務室スタッフ 常時5名以上 ・設備管理スタッフ <p>開館時：設備1名、警備2名、清掃1名。4名以上</p> <p>閉館時：警備1名</p>	項目	人数	備考	館長	1人	固有	副館長	1人	固有	庶務経理	1人	固有	学芸・事業	3人	固有	施設管理担当	4人	職能・契約	常勤アルバイト	2人	週4～5日	短期アルバイト	2人	展示・撤去作業時のみ
項目	人数	備考																							
館長	1人	固有																							
副館長	1人	固有																							
庶務経理	1人	固有																							
学芸・事業	3人	固有																							
施設管理担当	4人	職能・契約																							
常勤アルバイト	2人	週4～5日																							
短期アルバイト	2人	展示・撤去作業時のみ																							

(3) 管理について

ア 施設運営について

<p>[取組内容]</p> <p>安全と効率性に配慮し着実な施設運営を行います</p>	<p>[達成指標]</p> <p>市民に開かれ指示される施設をめざします</p>
---	--

<p>① アクセス改善</p> <p>② ホームページの特性を生かした自主・貸館広報の強化</p> <p>③ アンケート回収率アップへの工夫と取組</p> <p>④ 閲覧コーナーの設置</p>	<p>① ■送迎車サービスの着実な運行</p> <p>② ■自主事業の参加申込みをホームページでも受け付けます</p> <p>■利用状況を即時提供し空室の申込みを取り込みます</p> <p>■開催内容だけでなく展示風景をホームページで紹介し利用団体への広報支援を行います</p> <p>③ ■アンケート実施の目的を明確にするとともに、来場者には回答しやすい環境を提供します</p> <p>□アンケート回収率</p> <p>来場者 0.4%以上、利用団体 20%以上</p> <p>④ ■市民ギャラリーが発行した図録やパンフレットのバックナンバーを閲覧できる書架を設置し来館者サービスの一助とします</p>
--	--

イ 安全管理計画について

<p>[取組内容]</p> <p>市民ギャラリー防災計画を作成し、適切な安全管理計画を策定します</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■所管消防署への届け出</p> <p>防火管理者の選定、消防計画の作成、即時通報対象物の提出</p> <p>■避難訓練</p> <p>開館市民利用時を想定し年2回の避難訓練を実施します</p> <p>■貸館利用者への対応</p> <p>事前説明、展覧会初日、会期中の毎日の3段階で説明し、避難路等の周知を徹底します</p> <p>■日常点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設職員により、開閉館と開館中に4回（合計6回）全館の巡回点検を実施 ・ビル管理・設備職員により、館内・敷地内・敷地周辺の日常点検を実施
--	--

ウ 修繕・保守計画について

<p>[取組内容]</p> <p>施設の長寿命化を図るため、保守点検を適切に実施します</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■保守点検</p> <p>日常機器：エレベーター、シャッター、自動ドア</p> <p>専門設備：電気設備、空調設備、消防設備</p> <p>定期的な保守点検を実施します。修繕については、横浜市・財団事務局とも調整を行い、計画的な修繕を実施します</p> <p>■日常点検から得られるデータ活用</p> <p>毎日定時に各種点検を実施し、点検から得られる数値を活用し、異常や異変を迅速に察知できる体制を整え、速やかな措置・対応を行います</p>
---	--

(4) その他について

ア アクセス改善について

<p>[取組内容]</p> <p>最寄の JR 桜木町駅と横浜市民ギャラリーを無料の送迎車を走行します。原則として、障がい者、高齢者を優先とするサービスとします</p>	<p>[達成指標]</p> <p>広く周知し、利用を高め、アクセス改善の一助とします</p> <p>■対象：原則として身しょう者、高齢者に配慮したサービスですが、空席があれば一般の方の乗車も可</p> <p>■走行頻度：平日 30 分おき、土日祝 20 分おき。ただし待合者が居る場合は時刻表にかかわらずピストン走行を実施します</p> <p>■周知宣伝</p> <p>館内、ホームページで周知を徹底します。また事業開催時、貸館事前打合せでも周知を心掛けます</p>
--	---

イ 新規利用者の開拓と周辺施設・住民への配慮について

<p>[取組内容]</p> <p>従来からの利用者へのサービスとともに、新規の利用者の開拓、周辺施設・住民にも配慮した運営を心掛けます</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■新規利用者の開拓</p> <p>自治体や教育機関（大学、専門学校など）への広報</p> <p>■周辺施設・住民への配慮</p> <p>近隣の公共施設や集合住宅等へ自主事業をはじめ適宜施設運営について情報提供を行うことで、地域に理解されるよう努めます</p>
---	--

(5) 収支予算について

ア 収支について

<p>[取組内容]</p> <p>指定管理料や施設利用料以外の収入の開拓と適切な支出管理</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■施設および事業収入</p> <p>施設利用料収入：11,218,000 円</p> <p>駐車場利用料収入：720,000 円</p> <p>講座料収入：1,940,000 円</p> <p>■多様な収入源の確保</p> <p>助成金・広告料・協賛金など幅広い収入源の確保に努めます</p> <p>目的外利用収入：500,000 円 ※自動販売機手数料</p> <p>雑収入：93,000 円 ※コピー機手数料</p> <p>助成金・協賛金獲得目標：200,000 円</p> <p>広告料獲得目標：396,000 円</p> <p>■適切な支出管理</p> <p>常に適正価格の発注、費用の節減に努めます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正な内容の仕様書の作成 ・入札および競争見積による業者の決定 ・光熱水費をはじめ諸経費の節約
--	--

イ 収支予算書

(単位：円)

項目	予算額	備 考
収入		
指定管理料収入	156,221,000	
利用料金収入	11,218,000	展示室・アトリエ室の利用料および附帯設備使用料収入
事業収入	1,940,000	それぞれの講座料収入
その他収入	1,909,000	広告料、助成金、協賛金、駐車場事業、自販機収入
合計	171,288,000	

支出		
人件費	65,779,000	職員 10 名（館長、副館長、固有 4、嘱託 4）およびアルバイト 2 名（週 4 日 1 名、週 5 日 1 名）
管理費	70,790,000	光熱水費、保守点検、アクセス改善等
事業費	17,915,000	コレクション管理、情報誌発行等
事務費	16,804,000	事務費全般
合計	171,288,000	

収支計	0	
-----	---	--

【別紙】自主事業一覧

No	実施時期	主催 共催	事業タイトル	会場	事業内容	入場見込	事業費
1	7/31-8/9	主催	横浜市こどもの美術展	全展示室	市内在住・在学の12歳以下の幼児・児童を対象とした無審査の公募展	8,000	2,500,000
2	10/2-18	主催	ニューアート展 NEXT2015	地下1階・ 1階展示室	創造都市横浜からの発信というコンセプトを加え、横浜と関わりのある気鋭の若手作家を紹介する	4,000	4,700,000
3	3/4-20	主催	コレクション展	地下1階・ 1階展示室	約1,300点の所蔵品をテーマを設定し魅力的に紹介する	4,000	3,100,000
4	5/26-6/1	共催	第38回ヨコハマ日曜画家展	全展示室	1977年から開催している、日頃大きな会場で発表する機会の少ない絵画愛好家のための公募展	7,000	5,000
5	2月	共催	フォトヨコハマ2016	地下1階・ 1階展示室	横浜全域で開催される写真の国際イベントの一環で開催する展覧会	3,000	0
6	5-2月	主催	ハマキッズ・アートクラブ	アトリエ	小学生以下の子どもを対象とした造形講座	180	960,000
7	4-2月	主催	大人のためのアトリエ講座	アトリエ	専門的な創作活動を体験することができる造形講座	640	2,245,000
8	5-2月	主催	教養講座「ハマゼミ」	アトリエ	芸術文化各分野で活動している方を講師に招き、それぞれのテーマでお話を聞く	150	420,000
9	4-3月	主催	コレクション管理	仮収蔵庫	仮収蔵庫での所蔵品の点検・データ更新、新ギャラリー収蔵庫の整備		1,400,000
10	5-4月	主催	情報誌発行		情報誌3種の発行およびホームページと連動させギャラリーの発信力を高める		2,540,000
11	4-3月	主催	市民協働	展示室、 アトリエ	自主事業で市民ボランティアを募集し、芸術文化事業への市民参加・理解を促す		45,000